

第48回連絡協議会／合同協議会 議事録		承認	検印	起票
(豊洲5丁目連絡協議会・豊洲5丁目地区開発協議会)				091130 小山
日時	平成21年11月28日(土曜日)14:00～16:30 :都営集会所			
出席 (予定)		記録		
議題	1 豊洲新病院／小学校建設についての説明 2 江東区都市マスタープランについて 3 街づくりニュースの制作検討 4 その他			
資料	「豊洲5丁目 町会／自治会規約策定における検討事項」「江東区報都市計画マスタープラン抜粋」「江東区5丁目地区の現況図」「残高・入出金明細」			

議題1, 町会化検討:規約策定のための検討

(資料:「豊洲5丁目 町会／自治会規約策定における検討事項」)

小山より前回の宿題になっていた規約案作成についての報告、及びこれに関する検討が行われた。

【小山報告】

規約案の文章を作成するために要点を整理したところ、当初の思惑のように管理組合単位での組織作りが会費や議決権の配分、また名簿提出を求める行政への手続きなど非常に困難であることが分かってきた。

一方、地域コミュニケーションへの積極的な参画は最新の標準規約に明確にうたわれており、新しいマンションが入居時に町会加入を前提として管理費の他に町会費を徴収されるシステムがとられていることに対し、町会費の科目がない我々は時代遅れではないのか？という疑問も出てきた。

また豊洲町会は御輿、盆踊り、学校／消防／行政／交通支援活動等の実績と伝統がある。我々がこれらに恩恵を預かっていることも事実であり、まったく同じことを今すぐ5丁目で行うことは困難である。よって何らかの協賛も考慮する必要がある。

議決権、行政手続き、時代の趨勢への対応、協賛等のための財源確保等々を満足させるためには世帯主単位の組織にせざるを得ない、と考えるに至り今回提出の資料となった。皆様のご意見をうかがいたい。

【意見】

- ・ 基本的には将来規約を改定し、周辺のマンションと同様に町会費の科目を新設する必要がある。
- ・ 豊洲町会に入るか独立組織とするか別として、金額は豊洲町会に入会しているマンションと同額が望ましい。金額に差があると後々厄介になる。
- ・ すでに特別会員となっている管理組合は町会費の科目新設は困難。
- ・ 町会費新設のためには活動内容や理由を明確にする必要がある。
- ・ 色々困難はあるが、どのような方法をとるにせよ一刻も早く公的組織にする必要がある。過日の東京都主催の豊洲土壌汚染説明会は町会連合会に対して行われたが、当協議会が開催の発案を行ったにもかかわらず我々に対する説明がないまま“住民への説明が行われた”と報告が出されている。このままでは地域活動の形骸化を許すことになってしまう。

参考 →

(<http://www.metro.tokyo.jp/POLICY/JOHO/JOHO/SHOUSAI/DATA/e9jbk177.pdf>)

- ・ 地域コミュニケーションと行政の地域に対する義務履行の要求とは全くアプローチが異なる。土壌汚染の説明会のように地域活動の形骸化につながることは、組織作りとは別に、その都度厳しく指摘すべきである。
- ・ 当協議会は街づくり計画を検討する場であり、位置づけとしては一般的な町会よりも上位にあるともいえる。このため地場に密着した町会活動とはなじまず悶々となるのではないか？むしろこの特性を活かし豊洲町会と連携をはかることが出来ないだろうか？

【結果】

将来は独立するかどうかはさておいて、その過程における豊洲町会との連携方法を模索することとした。

議題2、江東区都市マスタープランについて

(資料:「江東区報都市計画マスタープラン抜粋」「江東区5丁目地区の現況図」)

【小山からの議題上程事由説明】

1月21日に江東区報で都市計画マスタープラン骨子案の紹介と意見募集が一面に掲載された。江東区都市計画のコンセプトを示した重要なものであり、既に履行されている5丁目地区地区計画と景観ガイドライン、及び文化レクリエーションゾーンとして位置づけている東電堀周辺エリア（新病院、小学校建設予定地周辺）の開発とどのような関係にあるのか検討の必要を感じた。そこで江東区にご説明を希望したが、まだ個別説明の段階では無いとの理由により今回は出席を得られなかった。そこで開発協議会に本案のポイント等を解説していただくことにした。

【開発協議会からの説明】

本案は紹介のとおり将来の街づくりにとって重要な計画であり、江東区が区民に対して意見を求めている。江東区の今後の都市政策はこの都市計画マスタープランに沿って進められるので、豊洲5丁目やこの周辺でよりよい街づくりを進めるための意見があれば、今のうちに積極的に届けておくべきと思われる。

以降、骨子案の解説（省略）・・・・・・・・

【結果】

本案は概ね当協議会の活動に合致しているものと判断出来るが、より確実なものとするために意見を提出することとした。

議題3、街づくりニュースの制作検討

前回の発行から約一年が立ってしまった。以下の内容を中心に原稿準備に取りかかる。発行日は次回協議会開催の1月23日とした。

【主な予定記事】

- ・ 都市計画マスタープランと5丁目
- ・ 新病院／小学校建設計画情報（公開されている範囲）
- ・ 区道整備情報
- ・ 工事／開発関係情報

議題4. その他

1, 会計報告

10月～11月までの入出金明細を報告。運河ルネッサンスに会費を支出した。

2, 防潮堤撤去跡の下水管工事

事前にメトロコープ第2豊洲、都営と協議。工事音の少ないトンネル工法を採用。週一回進捗報告を行うなどして近隣住民と良好なコミュニケーション作りながら問題なく進んでいる。

3, 水道管工事

所定の工事が終了した旨、報告があった。

4, 江東区クリーンキャンペーン参加

11月27日午前8～9時まで実施。企業参加を含め100人規模で行われた。

5, 豊洲5丁目開発公聴会

巴コーポレーション建設計画にともなう東京都主催の公聴会が12月10日に行われる。これに先だって資料の縦覧が行われている。

次回開催予定： 1月 23日（土） 15：00～

以上